



# 第 92 回日本学生氷上競技選手権大会

## プレスリリース

### 日程

アイスホッケー競技      2019年12月25日(水)～12月29日(日)

スピードスケート競技      2020年1月5日(日)～1月7日(火)  
フィギュアスケート競技

### 会場

アイスホッケー競技      日本製紙アイスアリーナ・春採アイスアリーナ・釧路市柳町アイスホッケー場・大進スケートセンター

スピードスケート競技      釧路市柳町スピードスケート場

フィギュアスケート競技      日本製紙アイスアリーナ

# 目次

1. 第92回日本学生氷上競技選手権大会の開催に寄せて
2. 大会日程
3. 大会要項
4. スピード部門
  - ① 競技要項
  - ② 競技日程
5. フィギュア部門
  - ① 競技要項
  - ② 競技日程
  - ③ 大学別出場枠一覧
6. ホッケー部門
  - ① 男子ファーストディビジョン競技要項
  - ② 男子セカンドディビジョン競技要項
  - ③ 女子オープン競技要項
  - ④ スキルパフォーマンス開催要項
  - ⑤ 競技日程
7. 部門別注目選手・注目チーム
8. 取材（大会）について
9. 各種問い合わせ

## 1. 第 92 回日本学生氷上競技選手権大会の開催によせて

一般社団法人日本学生氷上競技連盟  
会長 福田 弥夫

日本で最も古い歴史と伝統を誇るスケートの競技会が、日本学生氷上競技選手権大会ですが、その第 92 回大会が北海道釧路市で開催されることとなりました。釧路市での開催は、平成 26 年度の第 87 回大会以来の 5 年ぶり 6 度目となります。今年は 1200 名を超える選手たちが参加を予定しています。

第 90 回大会から、大会の開催時期を変更し、スケート競技とアイスホッケー競技の開催時期の分離に踏み切りました。これは、選手の健康管理と安全性確保のためからアイスホッケーのダブルヘッダーを廃止した関係と、大学の学事歴の関係から、年初に長期の競技日程を確保することができなくなったことによります。競技日程の変更の関係もあり、残念ながら第 90 回大会と第 91 回大会は、同一都市での開催ができませんでしたが、今夏は釧路市の皆様の全面的な支援のもとで、時期分離の同一都市開催となりました。今回の釧路大会のアイスホッケー競技は 12 月 25 日から 29 日の 5 日間、スケート競技は 1 月 5 日から 7 日の 3 日間となっております。

第 90 回大会を契機に、これまでは別個の大会として開催してきたショートトラックスピードスケート競技は、これを同じ大会の一部門として位置づけ、得点もスピードスケート競技に合算することといたしました。また、第 90 回の軽井沢大会ではスピードスケート、フィギュアスケートと同時に開催しましたが、第 91 回大会と第 92 回大会では、次期と開催地を分離した開催となりました。5 年に一度の記念大会に際しましては、これを同時期そして同一都市で開催できるよう進めていきたいと考えております。

第 90 回大会から導入したアイスホッケーの男子セカンドディビジョンと女子はおかげさまで好評で、今回の女子の部門には地元釧路のチームが参加します。アイスホッケー競技の全体の参加チームは 43 チームとなり、昨年度と同様に日本のアイスホッケー史上最大規模の大会となります。

選手たちは母校の榮譽をかけ、銀盤の上で力の限りの試合を展開し、記録に挑戦し、そして美と技を競います。釧路市は幾多の名選手を輩出した北の氷都であり、釧路市出身の選手たちも多く、その成長ぶりに驚かされることでしょう。また、来年は東京オリンピックの年ですが、2022 年には北京で冬季オリンピックが開催されます。今回の釧路インカレで活躍した選手たちの中から、北京で活躍する選手が多数現れることを期待し、ごあいさつといたします。

## 2. 大会日程

〈アイスホッケー競技〉

2019年12月24日(火)	17:30～ 18:30～	開会式（日本製紙） スキルパフォーマンス（日本製紙）
2019年12月25日(水)	7:30～	競技開始
2019年12月28日(土)	セカンド決勝後 女子最終試合終了後	セカンドディビジョン表彰式 女子オープン表彰式
2019年12月29日(日)	ファースト決勝後	ファーストディビジョン表彰式 閉会式

〈スピードスケート競技・フィギュアスケート競技〉

2020年1月4日(土)	11:30～	開会式（釧路文化ホール）
2020年1月7日(火)	17:45～	総合閉会式（日本製紙）

### 3. 大会要項

#### 第92回日本学生氷上競技選手権大会（釧路大会）要項

##### 1. 主催

一般社団法人日本学生氷上競技連盟（以下「本連盟」という。）

##### 2. 共催

釧路市 釧路市教育委員会 長野県 長野県教育委員会 南牧村 南牧村教育委員会

##### 3. 後援

（公財）日本スケート連盟 （公財）日本アイスホッケー連盟 釧路市体育協会  
（一財）釧路市スポーツ振興財団 釧路商工会議所 （一社）釧路観光コンベンション協会

##### 4. 主管

（一財）北海道スケート連盟 （一財）北海道アイスホッケー連盟 釧路スケート連盟  
釧路アイスホッケー連盟 長野県スケート連盟

##### 5. 競技主管

釧路スケート連盟 釧路アイスホッケー連盟

##### 6. 期日

アイスホッケー競技 令和元年12月25日(水)～29日(日)  
ショートトラックスピードスケート競技 令和元年10月25日(金)～27日(日)  
スピードスケート競技 令和2年1月5日(日)～7日(火)  
フィギュアスケート競技 令和2年1月5日(日)～7日(火)  
※競技種別ごとの詳細日程は、それぞれの要項参照

##### 7. 会場

アイスホッケー競技：日本製紙アイスアリーナ・春採アイスアリーナ・釧路市柳町アイスホッケー場・大進スケートセンター  
ショートトラック競技：帝産アイススケートトレーニングセンター  
スピードスケート競技：釧路市柳町スピードスケート場  
フィギュアスケート競技：日本製紙アイスアリーナ

##### 8. 競技種別

男子：スピードスケート競技、フィギュアスケート競技、アイスホッケー競技

女子：スピードスケート競技、フィギュアスケート競技、アイスホッケー競技(オープン参加)

#### 9. 競技方法

- (1) 男子、女子ともに競技種別ごとの得点合計による学校対抗とする。  
ただし、学校対抗得点計算の上では、ショートトラックスピードスケート競技については、独立の競技種別としては扱わず、別に定める方法に従って、スピードスケート競技と合わせて得点を計算する。
- (2) フィギュアスケート競技は男女7,8級クラスのみを学校対抗得点の対象とする。
- (3) 競技種別ごとに次の得点を与える。  
1位8点、2位7点、・・・8位1点とする。  
ただし、アイスホッケー競技の5位から8位までは2.5点とする。
- (4) 女子アイスホッケー競技はオープン参加とし、学校対抗得点とはしない。

#### 10. 表彰

男子、女子ともに優勝校に優勝賜杯（男子は寛仁親王杯、女子は寛仁親王妃杯）及び賞状を、2位から4位までの大学に賞状を授与する。

#### 11. 参加資格

- (1) 本年度、本連盟登録者であること。
- (2) 各競技種別の参加資格は、それぞれの要項参照。

#### 12. 参加申込

- (1) 本連盟ホームページ (<http://jaesif.jp>) より申し込むこと。
- (2) 大会参加料
  - ・アイスホッケー部門
  - ①ファーストディビジョン 1 チームにつき 18 万円。
  - ②セカンドディビジョン 1 チームにつき 14 万円。
  - ③女子 無料。
  - ・ショートトラック競技学校対抗競技申込者 1 名につき 12,000 円 オープン競技又はバッチテスト競技申込者 1 名につき 9,000 円
  - ・スピードスケート部門
  - 1 名につき 12,000 円
  - ・フィギュアスケート部門
  - 6 級まで参加選手 1 名につき 15,000 円 7,8 級 18,000 円
  - アイスダンス個人 1 名につき 15,000 円 (カップルで 30,000 円)
- (3) 参加料は、個人ではなく大学部門名で振込むこと。(詳細は本連盟ホームページ参照)
- (4) 参加申込期間
  - ・アイスホッケー競技

令和元年11月5日(火)～11月30日(土)ただし、アイスホッケー地区予選競技会参加の大学は、競技会終了後直ちに申し込むこと。

・ショートトラック競技

令和元年8月26日(月)～10月2日(水)

・スピードスケート競技

令和元年11月13日(水)～11月29日(金)

・フィギュア競技

令和元年11月13日(水)～12月29日(金)

(5) 大会事務局(大会関係連絡先)

ホッケー部門 hockey@jacsif.jp

スピード部門 speed@jacsif.jp

フィギュア部門 figure@jacsif.jp

参加申込方法を昨年度から変更しているので、参加料納付の方法等について、本連盟ホームページに掲載する。

### 13. 宿泊

第92回日本学生氷上競技選手権大会宿泊要項(釧路市)による。

### 14. 開会式・閉会式

・アイスホッケー開会式

令和元年12月24日(火)17:30～

会場:日本製紙アイスアリーナ

・アイスホッケー閉会式

令和元年12月29日(日)決勝戦終了後(閉会式開始時間は、後日決定する)

会場:日本製紙アイスアリーナ

・ショートトラック競技開会式

令和元年10月25日(金)18:30～

会場:帝産ロッジ講堂

・ショートトラック競技閉会式

令和元年10月27日(日)競技終了後

会場:帝産ロッジ講堂

・スピード、フィギュア競技開会式

令和2年1月4日(土)11:30～

会場:コーチャンフォー釧路文化ホール

・スピード、フィギュア競技閉会式

令和2年1月7日(火)17:45～

会場:日本製紙アイスアリーナ

\*開会式、閉会式には、原則として出席すること。なお、表彰の対象となる大学が、閉会式を欠席する場合には、必ず事前に大会事務局に申し出ること。

### 15. その他

- (1) 大会中(6.)の全日程中の事故等については応急処置のみとし責任は負わない。
- (2) 参加者はスポーツ傷害保険等に必ず加入していること。
- (3) \*本大会で当連盟が取得した個人情報等は、大会運営・広報のみに利用する。  
 \*大会時に撮影された写真が、本連盟が作成するパンフレット・広報物等に使用される場合がある。また、大会時に作成された動画が、当連盟が作成するサイトに掲載もしくはインターネット等で配信・中継される場合がある。上記を拒否する場合には、必ず連盟に事前に届け出なければならない。  
 \*大会時に作成された写真及び動画が、当連盟が許可した団体が作成する印刷物、サイト等に掲載される場合がある。上記を拒否する場合には、必ず連盟に事前に届け出なければならない。  
 \*要項は変更となる可能性があるため、当連盟から発信される情報に注意すること。

事務連絡先 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-5 ビクトリアビル10F  
 (一社)日本学生氷上競技連盟  
 FAX: 03-6811-0850 E-mail: info@jacsif.jp

## 4. スピード部門

### ①競技要項

#### スピード部門競技要項

##### 1. 競技距離

女子	個人競技	500m	1000m	1500m	3000m	
	団体競技	2000mリレー チームパシュートレース(6周)				
男子	個人競技	500m	1000m	1500m	5000m	10000m
	団体競技	2000mリレー チームパシュートレース(8周)				

##### 2. 日程

2020年1月4日(土)

公式練習	8:45~9:45、10:00~11:00、15:00~16:00
監督主将会議及び抽選	15:30~(釧路プリンスホテル)

2020年1月5日(日)

公式練習	8:00~8:40、8:55~9:35
競技開始	10:00 ①男子500m ②女子500m ウォームアップ30分間(男子10000m出場者のみ) ③男子1500m ④女子1500m ⑤男子10000m
公式練習	競技終了後30分間



2020年1月6日(月)

公式練習

8:00~8:40、8:55~9:35

競技開始

10:00 ①女子 3000m

ウォームアップ 30 分間 (1000m出場者のみ)

②男子 5000m ③女子 1000m ④男子 1000m

公式練習

競技終了後 30 分後に開始 (リレー競技及びチームパシュート競技、個人練習で組分けを行う。組分けは後日発表することとする。)

2020年1月7日(火)

公式練習

8:00~9:35(リレー競技及びチームパシュート競技で組分けを行う。組分けは後日発表することとする。)

競技開始

10:00 ①女子 2000mリレー ②男子 2000mリレー

③女子チームパシュートレース

④男子チームパシュートレース

### 3. 競技方法

1. 国際スケート連盟スピードスケート競技規則 (以下「ISU 規則」という。)、(公財)日本スケート連盟スピードスケート競技規則並びに本要項による距離別競技とする。
2. 女子、男子ともに各距離の得点合計による学校対抗とする。この場合、合計得点と同じときは上位者の多い学校を上位とする。さらに同点の場合は同順位とする。
3. 各距離の得点は次のとおりとし同順位は得点を案分する。この場合、少数第 2 位以下を切り捨てるものとする。

個人競技

女子 1 位 17 点、2 位 15 点、3 位 13 点、4 位 11 点、5 位 9 点、6 位 7 点、7 位 6 点、8 位 5 点、9 位 4 点、10 位 3 点、11 位 2 点、12 位 1 点

男子 1 位 20 点、2 位 18 点、3 位 16 点、4 位 14 点、5 位 12 点、6 位 10 点、7 位 9 点、8 位 8 点、9 位 7 点、10 位 6 点、11 位 5 点、12 位 4 点、13 位 3 点、14 位 2 点、15 位 1 点

団体競技

女子 1 位 14 点、2 位 11 点、3 位 8 点、4 位 6 点、5 位 4 点、6 位 2 点

男子 1 位 18 点、2 位 15 点、3 位 12 点、4 位 10 点、5 位 8 点、6 位 6 点、7 位 4 点、8 位 2 点

4. トラックは標準 400mダブルトラック C タイプとする。ただし、チームパシュートレースにあっては標準シングルトラック C タイプとする。
5. 1500m以上の距離にあってはカルテットスタート競技方法を採用することができる。この場合、採用の有無は監督主将会議で決定する。
6. 組合せ手順及びスタート順
  - ア) 個人競技

- ① 各距離の組合せ及びスタート順は、当該距離の本年度タイム（2019年12月23日現在のもので、高地リンクで樹立したものを除く）による。この場合、ISU規則239条2項を準用する。
- ② ランキングの編成
  - a) 各距離とも、当該距離の本年度タイムに従ってエントリーされた者を順位づける。
  - b) 本年度タイムのない者は、抽選により順位づけ a) に続く。
- ③ 組合せ及び滑走順
  - a) 前記②の上位から2名ずつ組み合わせるものとし、スタートレーンは上位者をインレーンとする。ただし、同一校が同一組とならないようスタートレーンを変えず組を調整する。
  - b) 組のスタート順は前記 a) の下位からとする。
- ④ 抽選後の棄権に伴う組の調整は、ISU規則第245条2項に従って新たな組合せ及び滑走順を決定する。

#### イ) 団体競技

- ① 第2日目競技終了時点の学校対抗得点合計に基づき上位から組み合わせる。この場合、学校対抗得点と同じときは上位者の多い大学を上位とする。さらに同点の場合は抽選とする。
- ② スタート順は得点順とは逆に下位の組からスタートし、最上位の組が最後に滑走する。
- ③ スタートレーンはチームパシュートレースにあつては学校対抗得点合計の上位行をフィニッシュサイドとし、リレー競技にあつては抽選とする。
- ④ 抽選後の棄権に伴う組の調整は、当該競技開始1時間前までの場合はISU規則第245条4項を適用して残っている者のランキングに基づいて再編成する。それ以降の変更はISU規則第245条3項を適用する。
- ⑤ 最終順位はISU規則第265条、268条及び275条を適用する。

#### 4. 表彰

- ① 女子、男子ともに学校対抗1位の大学に優勝杯及び賞状を、2位及び3位の大学に賞状を授与する。
- ② 各距離とも、個人競技にあつては1位から8位までの者に、団体競技にあつては1位から3位までの大学に賞状を授与する。

#### 5. 参加資格

本年度本連盟登録者であつて、(公財)日本スケート連盟バッジテストC級(スピード、ショートトラックを問わない)以上を有する者

#### 6. 出場制限

- ① 各距離の出場人員を次の通り制限する。  
個人競技

・1校2距離以内とし、補欠を含め2距離に参加申込した者はほかの距離の補欠となることはできない。ただし、リレー競技及びチームパシュートレースは除く。

・男子10000mにあつては、本年度又は前年度に次のタイム（高地リンクで樹立したものを除く）以上を有する者

男子5000m 7分45秒 又は男子10000m 16分14秒

団体競技

リレー競技 1チーム6名以内の編成とし、出場は4名とする。

チームパシュートレース 1チーム5名以内の編成とし出場は3名とする。

② 外国籍学生の出場は1校につき1名以内とする。

## 7. 距離別エントリー

① エントリー可能者

2019年11月29日(水)までに大会参加申し込みを完了している者に限る。

② 提出期限 2020年1月2日(木)正午

③ 提出先 (一社)日本学生氷上競技連盟

メールアドレス:speed@jacsif.jp (別紙フォーム使用のこと)

## 8. その他

① 本競技会中の事故等については応急処置のみとし、責任は負わない。

② 参加者はスポーツ傷害保険に必ず加入していること。

## ②競技日程

### 第92回日本学生氷上競技選手権大会 スピードスケート競技日程

会 場 釧路市柳町スピードスケート場  
監督・主催会 1月4日(土) 15:30～ 釧路プリンスホテル  
及び抽選会

期 日	種 別	種 目	組 数	時 間	備 考
1/4 (土)		公式練習 (スタートトライアル)		8:45～11:00	整水(中間にあり)
				9:15～9:45	
				10:30～11:00	
		公式練習		15:00～16:00	
1/5 (日)		公式練習		8:00～9:35	整水(中間にあり)
	全面整水				
	男 子	500m	15	10:00～10:25	
	整水				
	女 子	500m	10	10:40～10:55	
	男 子	10,000m(公式練習)		10:55～11:25	
	全面整水・表彰				
	男 子	1,500m(カルアットスタート)	15	11:55～12:20	
	整水				
	女 子	1,500m(カルアットスタート)	10	12:35～12:50	
	全面整水・表彰				
	男 子	10,000m(カルアットスタート)	10	13:20～15:20	2・6組終了後整水
	公式練習		競技終了後30分間		
整水・表彰					
1/6 (月)		公式練習		8:00～9:35	整水(中間にあり)
	全面整水				
	女 子	3,000m(カルアットスタート)	10	10:00～10:30	
	男 女	1,000m(公式練習)		10:30～11:00	
	整水				
	男 子	5,000m(カルアットスタート)	14	11:15～12:35	8組終了後整水
	全面整水・表彰				
	女 子	1,000m	10	13:05～13:45	
	整水				
	男 子	1,000m	15	14:00～14:35	7組終了後整水
整水・表彰					
	公式練習		競技終了後30分後1時間		
1/7 (火)		公式練習		8:00～9:35	整水(中間にあり)
	全面整水				
	女 子	2,000mリレー	3	10:00～10:10	
	男 子	2,000mリレー	5	10:10～10:30	
	整水				
	女 子	チームバシユートレース(6周)	3	11:20～11:35	
	整水				
	男 子	チームバシユートレース(8周)	5	11:50～12:20	
表彰					

※ 各日の詳細なタイムスケジュールは、エントリー確定後に決定いたします。

## 5. フィギュア部門

### ①競技要項

#### 第92回日本学生氷上競技選手権大会フィギュア競技要項

(一社)日本学生氷上競技連盟 フィギュア部門

#### 1. 日時

2020年1月4日(土)～1月7日(火)

#### 2. 会場

日本製紙アイスアリーナ  
北海道釧路市鳥取大通 3-6-33

#### 3. 参加資格

##### (1) 男子シングル

- ・ 男子7,8級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト7,8級
- ・ 男子5,6級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト5,6級
- ・ 男子3,4級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト3,4級

##### (2) 女子シングル

- ・ 女子7,8級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト7,8級
- ・ 女子6級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト6級
- ・ 女子5級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト5級
- ・ 女子4級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト4級
- ・ 女子3級クラス (公財) 日本スケート連盟バッジテスト3級

##### (3) アイスダンス

- ・ 選手権クラス 該当シーズンにおいて(公財)日本スケート連盟主催のシニア選手権大会への出場資格を有するカップル。
- ・ 準選手権クラス カップルのいずれかがブロンズ以上。ただし、選手権クラス出場資格を持つカップルは該当シーズンにおいて、(公財)日本スケート連盟のシニア選手権大会に出場していない場合のみ、準選手権クラスへの参加を認める。

※ 上記の級または資格は、本大会申し込み締め切りまでに取得のこと。

※ 男子3,4級クラス、女子3級クラスに(公財)日本スケート連盟バッジテスト3級エレメンツ2課題残しでの出場を認める。「3級エレメンツ2課題残し」とは、3級のバッジテストでセットパターン・ステップ及びフリースケーティングを取得し、エレメンツ(必須要素)の2課題(2課題は任意のダブル・ジャンプ/ジャンプコンビネーション(2+1以上)とする)のいずれかまたは両方は課題残しである状態を指す。3級エレメンツ2課題残しで出場する場合は、申し込み期間中に証明書として(公財)日本スケート連盟 JSF マイページのバッジテスト申し込み画面のスクリーンショットを(一社)日本学生氷上競技連盟までメールにて送付のこと。

#### 4. 出場制限

(1) 男子7,8級クラス、女子7,8級クラス

##### ① ショートプログラム(SP)

以下の(A)～(C)のいずれかの枠を獲得した大学の選手計36名。ただし、1校3枠を上限とする。

(A) 男女ともに選考競技会において枠を獲得した大学の選手。

(B) 前年度本大会の団体結果上位3校が獲得した団体シード枠。

(C) 選考競技会に参加申し込みをした選手で選考競技会の前後1週間に(公財)日本スケート連盟より国際競技会に派遣された者についての個人免除枠。

##### ② フリースケーティング(FS)

SP上位24名。

(2) 男子5,6級クラス、女子6級クラス

男女ともに選考競技会において枠を獲得した大学の選手計28名。ただし、各クラス1校2枠を上限とする。

(3) 女子5級クラス

選考競技会において枠を獲得した大学の選手計20名。ただし、1校2枠を上限とする。

(4) 男子3,4級クラス

選考競技会において枠を獲得した大学の選手計28名。ただし、1校2枠を上限とする。

(5) 女子4級クラス

選考競技会において枠を獲得した大学の選手計16名。ただし、1校2枠を上限とする。

(6) 女子3級クラス

選考競技会において枠を獲得した大学の選手計12名。ただし、1校2枠を上限とする。

(7) アイスダンス

制限は特に設けない。

※ 外国籍学生の出場は1校につき各クラスそれぞれ1名までとする。

※ 抽選会以降は補欠選手への交代は認められない。

※ 補欠の人数は問わない。詳しくは9.補欠選手登録を参照のこと。

#### 5. 競技課題

(1) 男子7,8級クラス及び女子7,8級クラス

SP ISU シニア課題 2分40秒

FS ISU シニア課題 4分

(2) 男子5,6級クラス及び女子6級クラス

FS ISU ジュニア課題 3分30秒

(3) 女子5級クラス

FS (公財)日本スケート連盟 ノービスA 課題 3分

(4) 男子3,4級クラス及び女子4級、3級クラス

FS (公財) 日本スケート連盟 ノービス B 課題 2 分 30 秒

(5) アイスダンス選手権クラス

FS ISU シニア課題 4 分

(6) アイスダンス準選手権クラス

RD 学連課題 2 分 50 秒

ただし、パターンダンス要素はフォーティーンステップとする。

## 6. 採点方式

ISU ジャッジングシステムにて行う。ただし、アイスダンス選手権クラス及びアイスダンス準選手権クラスについてはレベル判定を行わずに採点するものとする。

## 7. 団体得点 (学校対抗) 算出方法

(1) 各クラスそれぞれ出場人数の逆転法によって、学校得点を決定する。学校対抗は、男子 7,8 級クラス及び女子 7,8 級クラスは上位 3 名、その他のクラスは上位 2 名の合計得点により順位を決定する。

(2) 男子 7,8 級クラス及び女子 7,8 級クラスで FS に進出できなかった者については、SP の結果を適用する。

(3) 同点の場合は、個人成績の上位者のいる大学を上位とする。

(4) 3 部門総合の学校対抗については、7,8 級クラスの結果を適用する。

(5) アイスダンスは学校対抗の対象としない。

## 8. 表彰

(1) 個人：フィギュア会場にて、男女各クラス上位 8 位まで賞状を授与する。

(2) アイスダンス：フィギュア会場にて、各クラス上位 3 位まで賞状を授与する。

(3) 団体：フィギュア会場にて、男女各クラスそれぞれ 3 位までの学校に賞状を授与する。

## 9. 補欠選手登録

(1) 本大会において、補欠選手を無制限にエントリーすることができる。ただし、実際に出場できる選手は東西インカレの結果等に基づいて各大学が獲得した出場枠に従うものとする。

(2) 補欠選手は、抽選会前日までに当連盟へ連絡することをもって登録しなければならない。

(3) 抽選会後の出場選手の変更は認められない。出場選手が棄権となった場合でも、補欠登録している選手を出場させることはできない。

(4) 参加費男女 7,8 級クラスは 18,000 円、その他のクラスは 15,000 円とする。大会へのエントリーを希望する者は、当連盟が定める期日までに指定の口座へ人数分の参加費を振り込むこととする。補欠選手をエントリーする場合には、エントリーする補欠選手の人数分の参加費も振り込まなければならない。

## 10. 申し込み期間

2019 年 11 月 13 日(水)～2019 年 11 月 29 日(金)

申し込みに関して詳しくは全体要項を確認のこと。

#### 1 1. 注意事項

(1) 大会中の事故等については、応急措置のみとし、当連盟は責任を負わない。参加者はスポーツ傷害保険等に必ず加入していること。

(2) 本大会で当連盟が取得した個人情報等（氏名・生年月日、競技成績等）は、大会運営・広報のみに利用する。ただし、当連盟が許可したメディアに掲載される場合がある。

(3) 大会時に撮影された写真・映像が、本連盟が作成するウェブサイト、パンフレット、広報物等に使用される場合がある。また、大会時に撮影された写真・映像が、当連盟が許可する団体が製作する出版物、ウェブサイトに掲載、もしくはインターネット等で配信される場合がある。上記を拒否する場合には、必ず当連盟に事前に届け出なければならない。

(4) 要項は変更となる可能性があるため、当連盟から発信される情報に注意すること。

#### 1 2. 事務連絡先

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 2-5 ビクトリアビル 10F

(一社)日本学生氷上競技連盟

E-mail:figure@jacsif.jp

## ②競技日程



## フィギュア競技 タイムスケジュール

会 場 日本製紙アイスアリーナ  
 監督・主催会 1月4日(土) 13:30～ 網走プリンスホテル  
 及び 協賛会

日時	1月4日(土)	1月5日(日)	1月6日(月)	1月7日(火)
7:00				
8:00		① 8人 3女		
9:00		② 8人		
10:00		① 8人 4女		
11:00		② 7人		
12:00		① 8人 5女		
13:00		② 8人		
14:00		③ 7人		
15:00		① 8人 3,4男		
16:00		② 8人		
17:00		③ 5人 5,6男		
18:00		④ 7人		
19:00		⑤ 7人		
20:00		⑥ 7人		
21:00				
22:00				
23:00				

日時	1月4日(土)	1月5日(日)	1月6日(月)	1月7日(火)
7:00				
8:00			① 7人	
9:00			② 7人	
10:00			③ 7人	
11:00			④ 8人	
12:00			① 7人 7,8男SP	
13:00			② 8人	
14:00			③ 8人	
15:00			④ 8人	
16:00			⑤ 8人	
17:00			① 5人	
18:00			② 6人	
19:00			③ 6人	
20:00			④ 6人	
21:00			⑤ 6人	
22:00			⑥ 6人	
23:00				

※タイムスケジュールは競技進行状況により、変更になる場合がありますのでご注意ください。  
 ※公式練習の予定については、1月4日に行うクラスはエントリー順、1月6日、7日に行うクラスは競技の予定順となります。

### ③大学別出場枠一覧

No.	大学名	男子3.4	男子5.6	男子7.8	女子3級	女子4級	女子5級	女子6級	女子7.8級	各校合計
1	岩手県立大学									0
2	岩手大学								1	1
3	常広大谷短期大学									0
4	公立ほこだて未来大学									0
5	札幌大学									0
6	東北学院大学									0
7	東北福祉大学									0
8	苫小牧駒澤大学			1						1
9	北星学園大学									0
10	北海学園大学							1		1
11	北海道大学									0
12	青山学院大学	1						1		2
13	秋田大学									0
14	茨城キリスト教大学									0
15	宇都宮共和大学									0
16	お茶の水女子大学									0
17	学習院女子大学									0
18	学習院大学	1					2			3
19	神奈川大学									0
20	鎌倉女子大学									0
21	神田外語大学							1		1
22	関東学院大学		1		1		1			3
23	共愛学園前橋国際大学					1				1
24	共立女子大学									0
25	慶應義塾大学	1	1			1	2	1	1	7
26	国士館大学									0
27	駒沢大学									0
28	芝浦工業大学				1					1
29	上智大学						1	2		3
30	尚美学園大学		1							1
31	昭和女子大学									0
32	白百合女子大学							1		1
33	成蹊大学									0
34	成城大学		1					1		2
35	清泉女学院大学									0
36	専修大学								1	1
37	大東文化大学									0
38	高崎健康福祉大学					1				1
39	拓殖大学					1				1
40	千葉大学									0
41	帝京平成大学									0
42	東海大学	1		1						2
43	東京有明医療大学									0
44	東京外国語大学	1								1
45	東京家政大学									0
46	東京女子体育大学						1	1		2
47	東京大学	2					1			3
48	東京電機大学	1								1
49	東京都市大学									0
50	東洋英和女学院大学									0
51	東洋学園大学							1		1
52	東洋大学			3				2	2	7
53	常磐大学									0
54	獨協大学									0
55	日本医療科学大学									0
56	日本女子大学				1			1		2
57	日本赤十字秋田看護大学									0
58	日本体育大学						1	2	1	4
59	日本薬科大学		1							1
60	日本大学		1	3					3	7
61	法政大学			3				1		4
62	明治学院大学	1								1
63	明治大学			3			2		3	8
64	山梨英和大学							1		1
65	山梨学院大学							1	2	3
66	横浜国立大学					1				1
67	立教女学院短期大学									0
68	立教大学					2	1	1	1	5
69	早稲田大学			1	2		1		1	5
	クラス毎合計	9	6	15	5	7	13	19	16	90

出場選手数合計

85名

No.	大学名	大学ふりがな	男子3,4	男子5,6	男子7,8	女子3級	女子4級	女子5級	女子6級	女子7,8級	各校合計
1	愛知大学	アイチ						1			1
2	愛知みずほ大学	アイチミズ		1							1
3	大阪大学	オオサカ	2			1					3
4	大阪教育大学	オオサカ キョウイク				1	1				2
5	大阪経済大学	オオサカケ イザイ							1		1
6	大阪工業大学	オオサカコ ウギョウ				1					1
7	大阪府立大学	オオサカフ リツ				1					1
8	川崎医療福祉大学	カワサキイ リョウフクシ			1				1		2
9	関西大学	カンサイ			3			1	1	3	8
10	関西学院大学	カンセイガ クイン			3		1	1	1	2	8
11	環太平洋大学	カンタイヘ イヨウ							1		1
12	九州ルーテル学院大学	キュウシュ ウルーテル ガクイン					1				1
13	京都大学	キョウト	2								2
14	近畿大学	キンキ	1	1						1	3
15	金城学院大学	キンジョウ ガクイン						1			1
16	倉敷芸術科学大学	クラシキゲ イジュツカ ガク			1				1	1	3
17	甲南大学	コウナン								1	1
18	甲南女子大学	コウナン ジョシ							1		1
19	神戸大学	コウベ				1					1
20	神戸学院大学	コウベガク イン								1	1
21	国際医療福祉大学	コクサイイ リョウフクシ			1						1
22	筑紫学園大学	チクシジョ ガクエン								1	1
23	中京大学	チュウキョ ウ			3					3	6
24	帝塚山学院大学	テツカヤマ ガクイン					1			1	2
25	東海学園大学	トウカイガク エン								1	1
26	同志社大学	ドウシシャ			3					1	4
27	名古屋大学	ナゴヤ	2			1					3
28	名古屋外国語大学	ナゴヤガイ コクゴ				1					1
29	名古屋学院大学	ナゴヤガク イン	1								1
30	南山大学	ナンザン					1				1
31	びわこ成蹊スポーツ大学	ビワコセイ ケイスポー ツ							1		1
32	福岡大学	フクオカ		1	1					1	3
33	佛教大学	フツキョウ						1			1
34	平安女学院大学	ヘイアン ジョガクイン						1			1
35	武蔵川女子大学	ムコガワ ジョシ							1	1	2
36	桃山学院大学	モモヤマガ クイン					1				1
37	立命館大学	リツメイカン								2	2
38	琉球大学	リュウキュ ウ						1			1
			8	3	16	7	6	7	9	20	76

## 6. ホッケー部門

### ①ファーストディビジョン競技要項

## ホッケー部門競技要項（ファーストディビジョン）

### 1. 参加資格

日本学生氷上競技連盟加盟校のうち、地区ごとに定められた枠数により出場権を得た各地区の代表14校と前大会ベスト16進出の16校、開催地域枠、前大会セカンドディビジョン優勝校の所属する地域計32校。北海道3（開催地枠+1）、東北3、北信越1、関東2、中部1、関西3、中四国1、九州2、及び昨年度ベスト16進出校（関東地区11、関西地区3、北海道地区1、北信越地区1）、計32校。

### 2. 出場制限

- ① ベンチ入りする選手は、ゴールキーパー最小1名、最大2名。プレイヤー最小10名、最大20名とし、ゴールキーパー1名を含み総勢11名未満のチームは出場資格を持たない。
- ② 試合に際して、登録された責任者（チームを管理するスタッフ：監督、コーチ等）が不在の場合は、試合放棄と見なしその試合は没収される。ベンチ入りスタッフは最小1名、最大6名とする。スタッフとは監督・コーチとして（公財）日本アイスホッケー連盟に登録されている者とする。
- ③ 外国籍学生の出場は1校につき2名以内とする。
- ④ 学生ドアマンについては、本大会登録選手・マネージャーが2名以内でベンチ入りすることができる。その際には必ずフルフェイスマスクのついたヘルメットを着用しなければならない。またドアマンもスタッフ含む。

### 3. 競技方法

- (1) 上記32校によるトーナメント戦により1位～5位を決定する。
- (2) 試合は正味20分×3ピリオドで行なう。インターバルは、10分とする。  
タイムアウト（30秒）は全試合、各チーム1回使用できるものとする。
- (3) 第3ピリオド終了時点において同点の場合、下記の方法で勝敗を決定する。
  - ① 1回戦より準々決勝戦においては、国際アイスホッケー連盟スポーツ規定に定められる「ペナルティー・ショット・シュートアウト」（PSS）の方式に従うが、5名ではなく3名による「ペナルティー・ショット・シュートアウト」により勝敗を決定する。この場合3名のノミネートは不要で、リンクサイドは片面だけを使う。なお、3名で決着がつかない場合はタイ・ブレイク方式（サドンデス）で行い、タイ・ブレイクへ入ったら、同じ選手が何回続けてショットしても良い。
  - ② 準決勝戦、3位決定戦及び決勝戦は、第3ピリオド終了直ちにサイドチェンジは行わず5分間のスケーター3対3によるサドンデス方式の延長戦により勝敗を決定する。延長戦でも決しない場合は、上記①による「ペナルティー・ショット・シュートアウト」（PSS）により勝敗を決定する。
- (4) 練習時間は、1・2回戦は7分間、準々決勝以降は10分間。
- (5) 日本アイスホッケー連盟、主管連盟及び大会事務局の定めるローカルルール以外は、2018年に改定された国際アイスホッケー連盟の定める国際競技規則及び同スポーツ規定による。

#### 4. シード

- (1)前大会ベスト16進出校がシードされる。
- (2)ベスト4校は、順位により定められた位置にシードされる。
- (3)5位4校のシード位置は、昨年度大会期間中に抽選によって決定済みである。
- (4)前大会ベスト16進出校は、春季代表委員会において、抽選によって決定済みである。

#### 5. 得点

ベスト8進出校に得点を与える。1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位(4校)は2.5点ずつとする。

#### 6. 表彰

- (1)優勝校には優勝杯を授与し、1～3位に賞状を授与する。
- (2)全参加者のうち、1名に最優秀選手【MVP】賞を授与する。
- (3)ベスト4進出校のうち準々決勝戦からのポイントを計算し、【得点王】賞及び【アシスト王】賞を授与する。
- (4)ポジションごと(FW3名、DF2名、GK1名)に優秀選手を選出し、【ベスト6】賞を授与する。

#### 7. その他

本年度大会において確定した5位4校については、大会期間中に抽選により次年度大会のシード位置を決定する(詳細については、監督主将会議で発表する。

※各地区予選に関してもこの要項に準じて行うものとする。

## ②セカンドディビジョン競技要項

### ホッケー部門競技要項 (セカンドディビジョン)

#### 1. 参加資格

日本学生氷上競技連盟加盟校のうち、各地区の最終予選において出場権を得ることのできなかったチームの中で、予選会において最も上位の成績を収めたチーム8校(北海道1、東北1、北信越1、関東1、中部1、関西1、中四国1、九州1)

#### 2. 出場制限

(1)ベンチ入りする選手は、ゴールキーパー最小1名、最大2名。プレイヤー最小10名、最大20名とし、ゴールキーパー1名を含み総勢11名未満のチームは出場資格を持たない。

(2) 試合に際して、登録された責任者(チームを管理するスタッフ：監督、コーチ等)が不在の場合は、試合放棄と見なしその試合は没収される。ベンチ入りスタッフは最小1名、最大6名とする。スタッフとは監督・コーチとして(公財)日本アイスホッケー連盟に登録されている者とする。

(3) 外国籍学生の出場は1校につき2名以内とする。

(4) 学生ドアマンについては、本大会登録選手・マネージャーが2名以内でベンチ入りすることができる。その際には必ずフルフェイスマスクのついたヘルメットを着用しなければならない。またドアマンもスタッフ含む。

### 3. 競技方法

(1) 上記8校によるトーナメント戦により1位～3位を決定する。

(2) 試合は正味20分×3ピリオドで行なう。インターバルは、10分とする。

タイムアウト(30秒)は全試合、各チーム1回使用できるものとする。

(3) 第3ピリオド終了時点において同点の場合、国際アイスホッケー連盟スポーツ規定に定められる「ペナルティー・ショット・シュートアウト」(PSS)の方式に従うが、5名ではなく3名による「ペナルティー・ショット・シュートアウト」により勝敗を決定する。この場合3名のノミネートは不要で、リンクサイドは片面だけを使う。なお、3名で決着がつかない場合はタイ・ブレイク方式(サドンドレス)で行い、タイ・ブレイクへ入ったら、同じ選手が何回続けてショットしても良い。

(4) 練習時間は、1、2回戦は7分間、決勝戦は10分間。

(5) 日本アイスホッケー連盟、主管連盟及び大会事務局の定めるローカルルール以外は、2018年に改定された国際アイスホッケー連盟の定める国際競技規則及び同スポーツ規定による。

### 4. 秋季代表者会議において各地区のトーナメントの位置を抽選で決定する

5. 1～3位に賞状を授与する。

優勝したチームの所属する地区には、次年度の参加チーム1枠を増加する。

※各地区予選に関してもこの要項に準じて行うものとする

### ③女子競技要項

## 第92回女子オープン競技要項

#### 1. 参加資格

(一社)日本学生氷上競技連盟加盟校5校のうち、出場的意思を表明した3校(帯広畜産大学、釧路公立大学、日本体育大学)。

#### 2. 出場制限

(1)ベンチ入りの選手は、ゴールキーパー最小1名、最大2名。プレイヤー最小10名、最大20名とし、ゴールキーパー1名を含み総勢11名未満のチームは出場資格を持たない。

(2)試合に際して、(一社)日本学生氷上競技連盟に登録された責任者(チームを管理するスタッフ:監督、コーチ等)が不在の場合は、試合放棄と見なしその試合は没収される。ベンチ入りスタッフは最小1名、最大6名とする。スタッフとは監督・コーチとして(公財)日本アイスホッケー連盟に登録されている者とする。

(3)外国籍学生の出場は1校につき2名以内とする。

(4)学生ドアマンについては、本大会登録選手・マネージャー2名以内がベンチ入りすることができる。ベンチ入りの際には、必ずフルフェイスマスクのついたヘルメットを着用しなければならない。またドアマンもスタッフに含む。

#### 3. 競技方法

(1)上記3校によるリーグ戦により1位~3位を決定する。

(2)試合は正味20分×3ピリオドで行なう。インターバルは10分とする。

タイムアウト(30秒)は全試合、各チーム1回使用できるものとする。

(3)第3ピリオド終了時点において同点の場合は引分けとする。

(4)練習時間は、7分間とする。

(5)日本アイスホッケー連盟、主管連盟及び大会事務局の定めるローカルルール以外は、2018年に改定された国際アイスホッケー連盟の定める国際競技規則及び同スポーツ規定による。

#### 4. 順位の決定方法

リーグ戦において勝利したチームに勝点2を、引分けの場合には両チームに勝ち点1を与え、総勝点数によって順位を決定する。なお、総勝点数が同じ場合には、別に定める方法によって順位を決定する。

#### 5. 大学対抗得点

オープン競技とし、大学対抗の得点は付与しない。

#### 6. 表 彰

優勝校にはトロフィーを授与し、1～3位に賞状を授与する。

#### 7. 大会参加料

無料。なお、各チームに対し昨年支払われた遠征助成金は支給しない。

#### 8. その他

今後大学対抗得点を付与する正式種目となった場合でも、大会の記録は第90回記念大会から通算するものとする。



④スキルパフォーマンス要項

## 「アミノバイタルプレゼンツ・スキルパフォーマンス」

### 開催要項

#### <主催>

一般社団法人日本学生水上競技連盟

#### <企画>

一般社団法人日本学生水上競技連盟マネージャー会議

#### <協賛>

味の素株式会社

#### <協力>

日本水上スポーツ学会

#### <趣旨と目的>

学生時代の思い出となる大会にするために、イベントを通して選手同士の交流の場を設け、試合とは違う楽しみと思い出の提供を目指す。

#### <開催日時>

2019年12月24日(火)18時30分～

#### <会場>

日本製紙アイスパリーナ

#### <参加チーム>

インカレファーストディビジョン(32チーム)、セカンドディビジョン(8チーム)に出場する40チームから総勢48名(プレイヤー40名、GK8名)

#### <チーム編成>

トーナメント表を基に全40チームを4チームに分ける。

1：ファーストの1～8及びセカンドの1・2

2：ファーストの9～16及びセカンドの3・4

3：ファーストの17～24及びセカンドの5・6

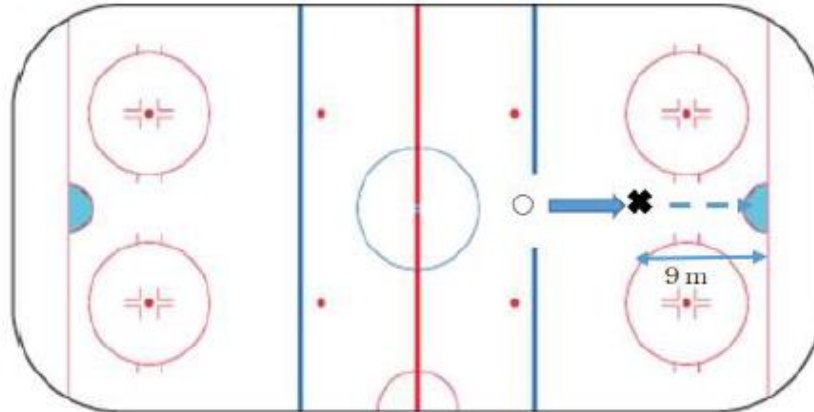
4：ファーストの25～32及びセカンドの7・8

※全てトーナメント表の番号に基づく

#### <競技種目>

①シュートスピード

ゴールラインから9メートル地点からのシュートスピードを競う。1本行いベストタイムを採用。



### ②リレー

各チーム5人ずつ出場しリンク1周×5のタイムを競う。

### ③PSS

昨年度ベスト8のチームからシューター1名、GK1名を選出し、トーナメント方式で対戦する。交互に勝敗が決まるまで行う。先行はプログラム番号の小さな大学から行う。

なお、PSSルールはIIHFルールに準じて行う。

#### <順位決定方法>

シュートスピードは速さで順位を決定する。

リレーはタイムで順位を決定する。

PSSはトーナメントで勝ち残ったものを勝者とする。

シュートスピード、PSSは1位から8位まで得点が与えられる。

1位8点 2位7点 3位6点 4位5点 5位4点 6位3点 7位2点 8位1点

上位3選手の表彰を行う。

リレーは、1位10点 2位6点 3位4点 4位2点

1位のチームのみ表彰を行う。

#### 最終順位

各競技に参加した選手の得点を加算しチーム得点とし、全ての競技が終了した時点でチームの得点で順位を決定する。

優勝チームの表彰を行う。

チーム編成詳細

<レンジャーズ>

・シュート

信州大学・同志社大学・八戸学院大学

・リレー

九州産業大学・青山学院大学・酪農学園大学・神奈川大学・岡山大学

・PSS

明治大学・日本大学

<ペンギンズ>

・シュート

札幌大学・東海大学・京都産業大学

・リレー

慶應義塾大学・関西学院大学・北海学園大学・愛知学院大学・金沢大学

・PSS

法政大学・日本体育大学

<カナディアンズ>

・シュート

名古屋大学・専修大学・北陸大学

・リレー

龍谷大学・駒澤大学・北海道大学・福岡大学・釧路連合

・PSS

中央大学・関西大学

<キャピタルズ>

・シュート

東北学院大学・大東文化大学・愛媛大学

・リレー

琉球大学・立命館大学・東北福祉大学・八戸工業大学・大阪大学

・PSS

早稲田大学・東洋大学

スキルパフォーマンス 予定表

18:30 スキルパフォーマンス開会式

18:45 理事長挨拶

18:50 第1種目（シュートスピード）開始

19:10 第2種目（リレー）開始

19:25 第3種目（PSS）開始

19:50 総合成績発表

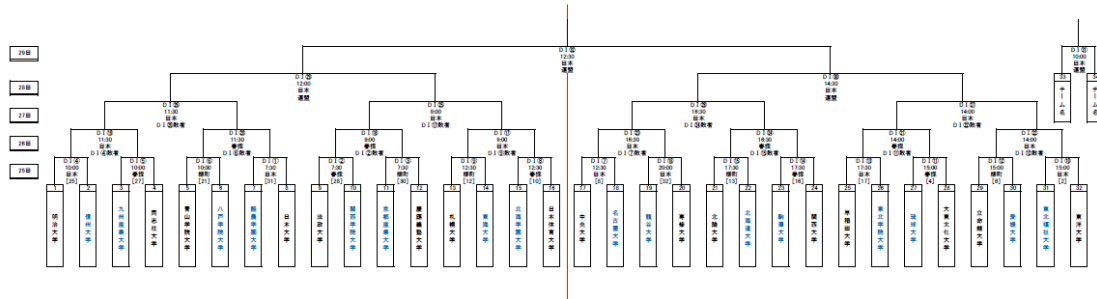
19:55 全体写真撮影

20:00 終了

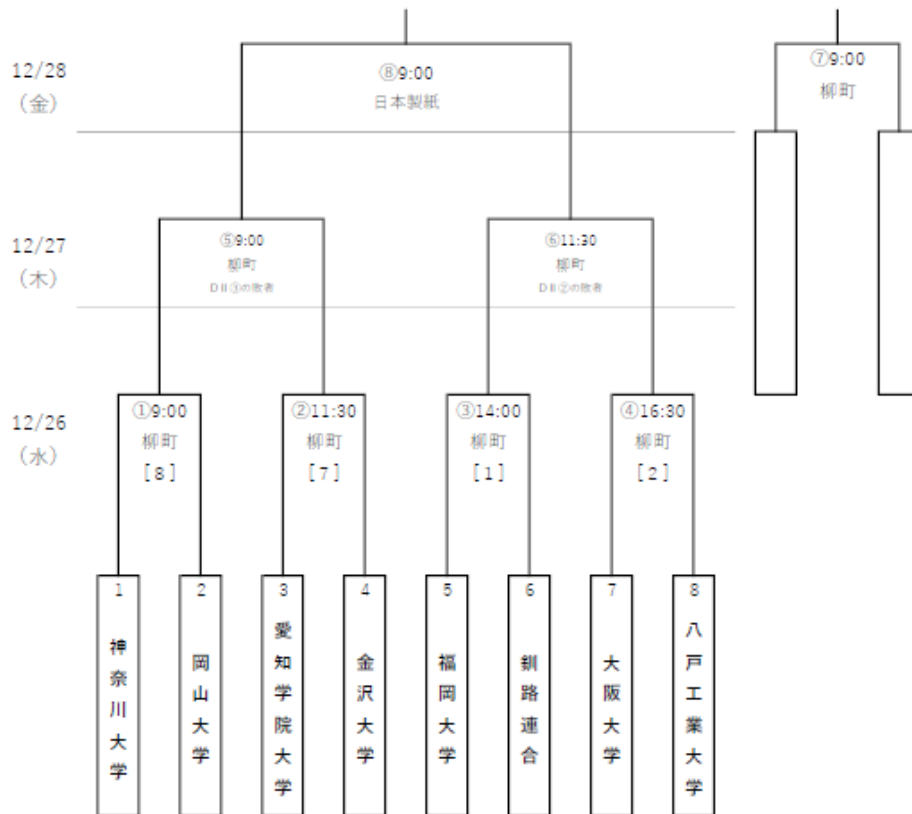
注) この予定表は変更となる場合があります。ご了承ください。

## ⑤競技日程

### ・ファーストディビジョン



### ・セカンドディビジョン



・女子オープン

第92回日本学生氷上競技選手権大会 アイスホッケー競技組み合わせ表【女子】

競技会場：柳町アイスホッケー場

試合日時
試合開始時間
ゲームナンバー
オフィシャル

	日本体育大学	帯広畜産大学	釧路公立大学	勝ち	引き分け	負け	勝ち点	得点	失点	得失点差
日本体育大学	/	1P —	1P —							
		2P —	2P —							
		3P —	3P —							
		計 —	計 —							
帯広畜産大学	12月28日 9:00or14:30 女子②or③ 連盟	/	1P —							
			2P —							
			3P —							
			計 —							
釧路公立大学	12月28日 9:00or14:30 女子②or③ 連盟	12月27日 14:00 女子① 連盟	/							

※ 28日の試合については、27日の試合結果により決定いたします。

## 7. 部門別注目選手・注目チーム

### ① スピード部門

#### ・個人競技

500m	女子	稲川くるみ	大東文化大学・2年
	男子	松井大和	日本大学・4年
1000m	女子	山田梨央	信州大学・4年
	男子	松井大和	日本大学・4年
1500m	女子	小野寺優奈	高崎健康福祉大学・4年
	男子	小島良太	信州大学・3年
3000m	女子	ウィリアムソンレミ	大東文化大学・2年
5000m	男子	白川諒	高崎健康福祉大学・2年
10000m	男子	田中笑太	法政大学・4年

#### ・団体競技

男子	日本大学・専修大学
女子	大東文化大学・信州大学

### ② フィギュア部門

#### ・個人優勝有力選手

##### 男子7・8級クラス

友野一希	同志社大学・3年	強化選手A
山隈太一朗	明治大学・1年	強化選手B
須本光希	関西大学・1年	強化選手B
坂本花織	神戸学院大学・1年	特別強化選手
樋口新葉	明治大学・1年	特別強化選手
横井ゆは菜	中京大学・1年	強化選手A

#### ・団体優勝有力校

男子	関西大学・同志社大学・明治大学
女子	明治大学・中京大学・関西大学

### ③ ホッケー部門



ファーストディビジョン	明治大学、東洋大学、中央大学、早稲田大学、 法政大学、関西大学
セカンドディビジョン	神奈川大学、大阪大学
女子オープン	日本体育大学
注目選手	GK 磯部裕次郎・明治大学・4年 FW 池田涼希・明治大学・4年 DF 京谷充洋・明治大学・4年 FW 齊藤大知・中央大学・4年 DF 植森脩太郎・中央大学・4年 FW 所正樹・東洋大学・4年 FW 青木孝史朗・早稲田大学・4年 DF 松井洸・法政大学・4年

## 8. 取材（大会）について

当連盟ホームページ（<http://jacsif.jp>）にて取材関係の書類を掲載しております。各社ファイルをダウンロードしていただき、下記メールアドレスに送付してください。後日、ファイルを返却致しますので大会当日までに返却されたファイルを印刷の上、各会場に設置してある当連盟事務局までお越しください。お越しいただいた際に、ビブスをお渡しします。取材・撮影時は必ず着用してください。また各部門ビブスの色が異なるため、会場を移動する場合、事務局まで必ずビブスの返却をお願いします。お持ち帰らないようご注意ください。

### 《大会当日取材申請をする場合》

規則上大会3日前までに取材申請をしていただきますが、各会場に当連盟事務局を設置してありますので、取材許可書の記入をしていただきます。身分証明書や名刺等をご提示していただくことがあります。ご本人の確認が取れ次第ビブスをお渡し致します。記入いただいた申請書の原本はお持ちいただき、各会場にてご提示ください。

## 取材許可書 送付先メールアドレス

[info@jacsif.jp](mailto:info@jacsif.jp)

### ※取材時の注意事項

取材申込書ないしは取材許可証に記載されている注意事項、及び各会場で特別に定めた「取材の際のお願い」を必ずお守りください。お守りいただけない場合には、取材の中止、会場からの退去をお願いする場合があります

## 9. 各種問い合わせについて

### 【大会関係連絡先】

事務連絡先

〒101-0052

東京都千代田区神田小川町2-5

FAX : 03-6811-0850      E-mail : [info@jacsif.jp](mailto:info@jacsif.jp)

(一社) 日本学生氷上競技連盟

- ・スピード部門      [speed@jacsif.jp](mailto:speed@jacsif.jp)
- ・フィギュア部門      [figure@jacsif.jp](mailto:figure@jacsif.jp)
- ・ホッケー部門      [hockey@jacsif.jp](mailto:hockey@jacsif.jp)

【大会期間中（12月25日から29日

1月5日から7日まで）】

ご不明な点がございましたら、下記連絡先までお願いします。

理事長専用携帯電話	(TEL) 090-3173-5973
スピード委員長	(TEL) 070-3328-1424
フィギュア委員長	(TEL) 070-3316-3058
ホッケー委員長	(TEL) 070-3325-7505

◎お問い合わせは

[info@jacsif.jp](mailto:info@jacsif.jp) まで